

## <受験者への事前連絡事項>

1. 疾患のリスクを軽減するために、各自の判断において予防接種を受け、日頃から、体温測定を行い体調の変化の有無の確認、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、三密の回避などを行い、体調管理に心がけ、入試に臨むこと。
2. 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できないので、追試験の申請をすること。  
発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、下記要件（※）を満たす場合、受験を認める。対象者は、試験日の1週間程度前までに入試課まで問い合わせること。それ以降は、無症状の濃厚接触者と認定され次第入試課まで問い合わせること。  
※要件
  - ①初期スクリーニング（自治体によるPCR検査及び検疫所における抗原定量検査）の結果、陰性であること。検査結果が判明するまでは受験不可とする。
  - ②受験当日も無症状であること。
  - ③公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に来ること。
3. 試験日の2週間程度前から、継続して発熱・咳等の症状のある受験生は医療機関を受診し、体調が悪い場合は、追試験の受験を検討すること。
4. 試験当日は、必ずマスクを着用し受験すること。試験場では、本人確認の際に監督者から「マスクを外してください」と指示があった場合及び昼食時以外は常に着用すること。なお、マスクを着用していない時は、会話は極力控えること。  
何らかの事情により、マスクの着用が困難な場合は、試験日の1週間程度前までに入試課まで問い合わせること。
5. 試験当日は、新型コロナウイルス感染症対策のため、休憩時間に窓を5分程度開放し換気を行う。試験室の室温が下がるので、脱ぎ着できる上着等の準備をすること。
6. 休憩時間や昼食時等の他者との接触、会話は極力控えること。また、昼食は持参し、試験会場の自席で食事をすること。
8. 試験場入場の際、密を避けるために、一定間隔を空けて入場していただきます。また、「体調チェックシート」を試験会場の入り口で回収するので、試験会場へは余裕をもってくること。
9. 新型コロナウイルス感染症対策として、受験者以外のキャンパスへの入場を最小限にするため、保護者控室は設置しないので、保護者のキャンパスへの入場（入構）はご遠慮いただくこと（ただし、特別な配慮が必要な受験生の付き添いの方は除く）。
10. 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA：COVID-19 Contact Confirming Application）は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることが出来るものであり、その後の検査の受診などで保健所のサポートを早く受けることが出来るので、ダウンロードして活用することが望ましい。